

第53回東北中学校バレーボール大会要項

- 1 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦を図るものである。
- 2 主催 東北中学校体育連盟 東北バレーボール協会 福島県教育委員会
田村市教育委員会 いわき市教育委員会
- 3 後援 東北地区中学校長会 福島県中学校長会 青森県教育委員会 岩手県教育委員会
宮城県教育委員会 秋田県教育委員会 山形県教育委員会
(公財)福島県スポーツ協会 田村市 いわき市 共同通信社仙台支社
- 4 主管 福島県中学校体育連盟 福島県バレーボール協会 県中地区中学校体育連盟
いわき地区中学校体育連盟
- 5 会期 令和5年8月4日(金)～6日(日)
【日程】
8月 3日(木) 13:00 監督会議(オンライン)
8月 4日(金) 開始式 ※実施しない
15:00 競技
8月 5日(土) 9:30 競技
8月 6日(日) 9:30 競技
競技終了後 閉会式(コート表彰)
- 6 会場 田村市総合体育館 (男子会場)
〒963-4312 福島県田村市船引町船引字遠表400番地 TEL:0247-82-0039
いわき市立総合体育館 (女子会場)
〒970-8032 福島県いわき市平下荒川字南作100番地 TEL:0246-29-1171
- 7 参加資格 (1) 学校教育法第1条に規定する中学校*に在籍し、各県中学校体育連盟加盟校に在籍する生徒で、競技要項により大会参加資格を得、校長が参加を認めた者。
※本連盟では、「中学校」とは中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部とする。
(2) 同一年度内の参加者は、全種目を通じて一人1種目とする。但し、スキー、スケート・アイスホッケー、駅伝については、特例として兼ねることを認める。
(3) チーム編成は学校単位とするが、団体種目において単独チーム編成困難校については、「救済措置」の趣旨から別紙「合同チーム参加細則」に基づき複数校合同チームの参加特例を認める。
(4) 過年齢生徒の参加については、体力的、技術的要因が大きく関わると考え、満16歳に達する年度まで出場できるものとする。
(5) 参加資格の特例(各種学校等)
①学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
ア 東北大会の参加を認める条件
(ア) 東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
(イ) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
(ウ) 参加を希望する学校は、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件
(ア) 東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

- (イ) 東北大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- (ウ) 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。
- (6) 参加資格の特例（地域クラブ活動に所属する中学生）
 - ①地域クラブ活動に所属し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ②東北大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
 - ア 東北大会の参加を認める条件
 - (ア) 東北中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - (イ) 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
 - (ウ) 地域クラブ活動にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
 - (エ) 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
 - (オ) 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは各県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で各県中学校体育連盟に登録していること。
 - (カ) 各県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - (キ) 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
 - イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件
 - (ア) 東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - (イ) 東北大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - (ウ) 東北大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
 - (エ) 団体競技における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。
 - ウ チーム編成の条件（東北中体連独自の取決め）
 - (ア) 団体競技（種目）に参加する際は、同一県内中学校に在籍する選手でチームを編成することとし、県境を越えたチーム編成は認めない。
 - エ 参加を認めない場合
 - (ア) 本大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

※1 この特例は、令和5年4月1日より適用する。

※2 上記特例については、専門部ごとに大会参加に関する細則を加えることができる。

※3 上記特例については、今後も検討を続けていく。

- 8 引率者及び(1) 学校においては、引率者及び監督は出場校の校長・教員(非常勤は除く)・部活動指導員とする。ただし、**監督等**部活動指導員は教育委員会設置要綱のもと、以下の条件を満たしていなければならない。また、中学校体育連盟が主催する大会(予選を含む)で登録できる学校は1校のみであること。
- ① 満20歳以上であること。
 - ② 主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。
 - ③ 次のいずれかに当てはまる者とする。
 - ア 教育職員免許法に基づく免許を有する者。
 - イ (公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。

ウ 自治体（含む教育委員会）、体育（スポーツ）協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修会を受講している者。

※ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者により任用されている者をいう。

(2) 外部・校外コーチは、校長が認めた者とする。ただし、中学校教職員・校長・部活動指導員が他校の外部・校外コーチとしてベンチに入ることは認めない。

※外部コーチ…校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者。

※校外コーチ…クラブ・道場などの指導にあたっている者。

(3) その他の団体においては、同一競技内において、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で監督、コーチとして登録できるチームは1校（チーム）のみであること。

(4) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・コーチ・トレーナー等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。また、地域クラブ活動においても指導者に暴力等がないことを代表者が確認して、大会申込書を作成すること。何らかの形で虚偽や暴力等の事実が判明した場合は参加を認めない。

9 参加数

(1) 各県男女3チーム

(2) チーム編成は、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名、計15名以内とする。ただしマネージャーは生徒に限る。

10 競技規則

(1) 2023年度（公財）日本バレーボール協会制定6人制競技規則及び競技要項による。その他大会申し合わせ事項による。

(2) 各セット（第3セットを含む）において、リードするチームが13点に達したとき、30秒間の給水のためのタイムアウトが自動的に適用される。

11 競技方法

男女とも18チームによるトーナメント戦とし、すべて3セットマッチとする。

(1) 8月4日（金）男女1回戦 各2試合（男女2コート）

(2) 8月5日（土）2～3回戦 各12試合（男女各2コート）

(3) 8月6日（日）準決勝・決勝 各3試合

12 組み合わせ

7月26日（水）の抽選会で、各県委員長による代理抽選を行う。

13 使用球

全日本中学校選手権大会公式試合球人工皮革カラーボール

男子：モルテン4号検定球（V4M5000） 女子：ミカサ4号検定球（V400W）

14 表彰

男女とも第3位まで表彰する。

15 参加料

(1) 参加生徒一人 2,000円とする。

(2) 参加申込後の出場辞退や欠場の場合における参加料の返金は行わない。

(3) 参加料・プログラム料（申込分）の納入については下記の口座に振り込むこと。

なお、振込手数料は参加校の負担とし、振込期限は7月25日（火）とする。

<振込先>

【店名】 みずほ銀行 【支店】 第五集中支店

【預金種目】 普通 【口座番号】 0170033

【名称】 メイテツカンコウサービス（カ

16 参加申込

(1) 別紙参加申込書に必要事項を記入の上、下記に申し込むこと。

(2) 校長の署名押印した原本をPDF化（ただし、フルカラー、300dpi以上の限る）したものを下記申込先に送信してもよい。

(3) プログラム作成の都合上、各県の大会終了後速やかに電子メールで申し込み、集合写

真（ベンチスタッフも一緒に写っているもの）の添付も忘れずに行うこと。大会の都合で申込期限に間に合わない場合、上記（２）の対応とする。

（４）教員以外がベンチ入りする場合は、申し込み時に所定の「外部コーチ確認書（校長承認書）」を同封すること。

（５）令和５年７月２５日（火）必着

<申込送付先>

〒963-3602 福島県田村市滝根町神俣字中広土192

福島県田村市立滝根中学校内 鈴木 慶一宛

TEL0247-78-2024 fax0247-78-2938 E-mail: keiichi.suzuki@fcs.ed.jp

17 諸会議 (1) 監督会議 日時：令和５年８月３日（木）時刻13:00～
会場：オンライン開催

(2) 東北六県委員長会 日時：令和５年８月４日（金）時刻14:00～
会場：田村市総合体育館 研修室

18 宿泊 宿泊要項は別紙とする。大会出場者（引率・監督・コーチ・選手）の宿泊については、必ず宿泊要項にある指定業者を通して申し込むこと。

19 その他 (1) 監督、コーチは統一された服装でベンチに入ること。
(2) 全国大会へは東北ブロック代表として男女各上位４チームが出場する。
(3) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブ活動においては、当該クラブ代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。

(4) 申込に使用する漢字は原則として常用漢字・人名用漢字とし、プログラム掲載も同様とする。ただし、それ以外の漢字の使用を特に希望する場合は実行委員会へ相談すること。

(5) 東北中学校体育連盟では申込書に記載する、選手氏名・学校名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表するとともに、大会結果集約に利用する。また、成績については報道発表並びにホームページに掲載する。申込書に記載する情報の利用について同意が得られない等、事情がある場合は各県中学校体育連盟を通して東北中学校体育連盟及び開催県実行委員会と連絡をとり、適切に対処する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。

(6) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。

※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪雷等天候の影響で起こった場合も含む。

(7) 自然災害や感染症等により、大会が実施されなかった際の全国大会出場（選手）の決定方法については別に定める。

(8) 自然災害等により、緊急的な対応が想定される場合の連絡手段は「県中地区中体連ホームページ」を用いて行う。

20 連絡先 (1) 大会全般に関する問合せ
東北中学校バレーボール大会事務局
〒963-8021 福島県郡山市桜木二丁目20番5号
郡山市立郡山第五中学校内
県中地区中学校体育連盟 理事長 安住 哲夫
TEL: 080-8123-5930 E-mail: kenchuchiku2021@gmail.com

(2) 競技に関する問合せ
福島県中学校体育連盟バレーボール専門部
〒960-8067 福島県福島市須川町1番地33号
福島県福島市立岳陽中学校 専門委員長 酒井 宏
TEL024-534-6171 Fax024-536-7591